

様式第十八の四（第11条の3第3項関係）

認定事業適応計画の概要の公表

1. 認定の日付

令和4年10月20日

2. 認定事業適応事業者の名称

住友重機械モダン株式会社

3. 認定事業適応計画の内容

(1) 事業適応に係る事業の目標

当社は、気候変動問題への対応に価値を見出す傾向が国際的に加速している社会情勢等を鑑み、製品の製造時に排出されるCO₂排出量を削減していくことで、付加価値の創出と環境への負荷低減を両立させていくことを目標とします。

(2) その事業の生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標

2022年度及び2023年度に太陽光発電設備を設置し、2024年度には炭素生産性を36.2%向上することを目標とします。

(3) 財務内容の健全性の向上を示す目標

2024年度（計画終了年度）に経常利益を計上することを目標とします。

(4) 事業適応の類型

エネルギー利用環境負荷低減事業適応

(5) 計画の対象となる事業（日本標準産業分類における中分類名称及びその分類コード）

生産用機械器具製造業（26）

(6) 事業適応の具体的内容

2022年11月に既存の富津第一工場に太陽光発電設備を導入、2023年7月に新設の富津第二工場に太陽光発電設備を導入、それぞれ稼働させていくことにより、電力使用に伴うCO₂排出量を減少させて炭素生産性の向上を図っていきます。

(7) 事業適応の開始時期及び終了時期

開始時期：2022年11月

終了時期：2024年12月